

様式第11号(第10条関係)

ボ イ ラ ー 設 置 届

① 事業の種類		事業場の名称		事業場の所在地		
		電話 ()				
使用の目的						
ボ イ ラ ー 室	② 位置	一階		地階	二階	その他
	③ 構造	木造	鉄骨造	床	面	積
		鉄筋コンクリート造	その他			
	④	ボイラーの外側と天井(天井がない場合は屋根裏)との距離	m	⑤	ボイラーの外側とボイラー室の壁との間の最短距離	m
⑥ 出入口の構造	外開き式	引戸式	出入口の数			
⑦ 燃焼室炉壁の構造	普通空冷	水冷壁	⑧ 燃焼方式	手だき	ストーカ燃焼	バーナ燃焼
⑨ 燃料	石炭	微粉炭	給水装置	種類	給水能力	数
					ton/hr	
					ton/hr	
					ton/hr	
⑩ 給水加熱器	有	無	⑪ 連続ブロー装置	有	無	

⑫ 自動制御方式	全燃 燃そ	自 焼 の	動 系 他	⑬ 自動制御装置	低 燃 水 位 警 報 の	水 位 燃 料 遮 断 装 置 他	燃 焼 安 全 装 置 他
⑭ 空気予熱器	有	無		煙 突	⑯ 構造	口径	高さ
⑮ ストレージタンク	有	無			鋼板製 鉄筋コンクリ ート製 その他	m	m
設置工事を行う事業場の名称(電話番号)及びその所在地			ボイラー据付け作業の指揮者の氏名				
設置工事落成予定年月日			年 月 日				

年 月 日

事業者職氏名

労働基準監督署長殿

備考

- ①の欄は、日本標準産業分類の中分類により記入すること。
- ②、③及び⑥から⑯までの欄は、該当する事項に○印を付すること。
- ⑤の欄は、本体を被覆したボイラーについては、記入する必要がない。